

# 横浜市教育委員会 臨時会会議録

- 1 日 時 平成30年8月27日（月）午後2時00分
- 2 場 所 教育委員会会議室
- 3 出席者 鯉淵教育長 大場委員 間野委員 宮内委員 中村委員 森委員
- 4 欠席者 なし
- 5 議事日程 別紙のとおり
- 6 議事次第 別紙のとおり

# 教 育 委 員 会 臨 時 会 議 事 日 程

平成 30 年 8 月 27 日（月）午後 2 時 00 分

1 会議録の承認

2 一般報告・その他報告事項

学校施設のブロック塀の解体撤去工事の実施について  
平成 30 年度「横浜子ども会議」の開催について  
請願等報告（受理番号 48～70 教科書採択に関する要望書）

3 審議案件

教委第 22 号議案 平成 30 年度一般会計予算案（9 月補正）に関する意見の申出について

教委第 23 号議案 「平成 29 年度実績 横浜市教育委員会点検・評価報告書」について

4 その他

[開会時刻：午後2時00分]

鯉淵教育長

ただいまから、教育委員会臨時会を開会いたします。

初めに、会議録の承認を行います。7月20日の会議録の署名者は中村委員と森委員です。会議録につきましては、既にお手元に送付してございますが、字句の訂正等を除きまして、承認してよろしいでしょうか。

各委員

<了 承>

鯉淵教育長

それでは、承認いたします。字句の訂正がございましたら、後ほど事務局までお伝えください。

なお、8月1日の教育委員会定例会の会議録につきましては、準備中のため、次回以降に承認することといたします。

次に、議事日程に従い、教育次長から一般報告を行います。

### 【一般報告】

#### 1 市会関係

教育次長の小林です。それでは、報告いたします。

まず、市会関係ですが、前回の教育委員会定例会から本日までの間についての報告事項はございません。

#### 2 市教委関係

##### (1) 主な会議等

- 7/26～8/12 平成30年度 吹奏楽コンクール 神奈川県大会
- 7/26～8/20 平成30年度 全国高等学校総合体育大会 東海総体2018
- 7/27～ 平成30年度 第52回神奈川県中学校総合体育大会
- 8/24 第52回 横浜市立小学校水泳大会

##### (2) 報告事項

- 学校施設のブロック塀の解体撤去工事の実施について
- 平成30年度「横浜子ども会議」の開催について

#### 3 その他

- 請願等報告（受理番号48～70 教科書採択に関する要望書）

小林教育次長

次に、教育委員会関係の主な会議等ですが、7月26日から8月12日まで、平成30年度吹奏楽コンクール神奈川県大会が行われました。大会では、市立の小・中・高等学校が、金賞を初めとする優秀な成績を収めております。特に、金賞の中でも第1位に相当する最高賞を、中学校の部A部門第1日目で中山中学校、第2日目で本郷中学校が受賞いたしました。

続きまして、7月26日から8月20日まで、平成30年度全国高等学校総合体育大会東海総体2018が開催され、ボート女子ダブルスカルにおいて、横浜商業高等学校3年、荒井千奈さん、木野遙香さんが、全国第3位という成績を収めております。

続きまして、7月27日から第52回神奈川県中学校総合体育大会が開催され、剣道・バスケットボールなど15種目が行われました。今年も横浜市立の中学校は大変活躍しておりまして、球技及び各種団体種目では、県大会優勝が6種目7校、関東大会出場が10種目25校となっております。本来なら、全ての競技結果を御報告したいところではございますが、時間の関係もございますので、県大会の各種団体戦の優勝校及び個人種目の優勝者を紹介させていただきます。

水泳、男子優勝者、400m自由形、万騎が原中学校2年、渋谷帆想さん。1,500m自由形、山内中学校3年、綿貫太地さん。100m背泳ぎ、神奈川中学校2年、餅田凜太郎さん。100mバタフライ、富岡中学校3年、草野光希さん。400m個人メドレー、川和中学校2年、濱田京吾さん。女子優勝者、200mバタフライ、あざみ野中学校2年、三井愛梨さん。400m個人メドレー、田奈中学校1年、鈴木彩心さん。400mフリーリレー、田奈中学校3年、岩永渚沙さん、同じく2年、岩本美音さん、1年、鈴木彩心さん、1年、鈴木琴心さん。400mメドレーリレー、港南中学校3年、須田彩叶さん、同じく3年、徳弘祐季さん、2年、武野月咲さん、2年、小林春花さん。

バスケットボール、男子優勝、原中学校。

ハンドボール、女子優勝、岩崎中学校。

体操、男子、個人総合優勝及び種目別鉄棒優勝、松本中学校3年、上田悠太さん。種目別ゆか優勝、矢向中学校3年、築山翔馬さん。女子団体優勝、末吉中学校。

新体操、女子個人戦優勝、小山台中学校3年、鈴木沙菜さん。

ソフトテニス、男子団体戦優勝、領家中学校。男子個人戦優勝、領家中学校3年、菅野晃太郎さん、3年、工藤陽光也さん。女子個人戦優勝、領家中学校3年、長谷川日紀さん、2年、長谷川天紀さん。

卓球、女子個人戦優勝、東山田中学校3年、木田美佑里さん。

バドミントン、男子団体優勝、金沢中学校。男子ダブルス優勝、金沢中学校3年、小谷慶眞さん、2年、茜ヶ久保寛太さん。女子シングルス優勝、中川西中学校3年、福田紗奈さん。

柔道、男子個人戦、81kg級優勝、六角橋中学校2年、小田優雅さん。90kg級優勝、六角橋中学校3年、金子竜士さん。女子個人戦44kg級優勝、希望が丘中学校3年、濱口結実さん。48kg級優勝、日吉台中学校3年、後藤優菜さん。

剣道、男子団体戦優勝、潮田中学校。個人戦優勝、潮田中学校3年、杉本烈輝さん。女子団体戦優勝、潮田中学校。個人戦優勝、潮田中学校3年、岸本彩花音さん。

以上が、神奈川県中学校総合体育大会での、各種団体戦及び個人種目の優勝校と優勝者でございます。

続きまして、8月24日には、パラリンピックメダリストの成田真由美さんをゲストにお迎えし、第52回横浜市立小学校水泳大会が横浜国際プールで行われました。開会式では、鯉淵教育長が挨拶を行っております。

次に、報告事項として、この後、所管課から2点、事務局より1点、報告させていただきます。

まず、所管課からの1点目ですが、学校施設のブロック塀の解体撤去工事の実施について、2点目は、平成30年度「横浜子ども会議」の開催について、報告させていただきます。

次に、事務局より、請願等の取り扱いについて、報告させていただきます。

私からの報告は以上です。

鯉渕教育長

報告が終了いたしました。御質問等、何かございますか。  
特に御質問がなければ、学校施設のブロック塀の解体撤去工事の実施について、所管課から報告いたします。

上田施設部長

施設部長の上田です。よろしくお願いいたします。  
法に適合しない学校施設のブロック塀につきましては、7月に調査結果を報告しましたが、今回は解体撤去など、今後の対応について方向性がある程度決まりましたので、この場をお借りして報告させていただきたいと思っております。  
それでは、詳細につきましては、お手元の資料に沿って担当課長より説明させていただきます。

石井教育施設課長

よろしくお願いいたします。学校施設のブロック塀の解体撤去工事の実施について、報告させていただきます。

現行の建築基準法の仕様に合致しないことが判明したブロック塀を有する学校である61校につきまして、児童生徒等の安全確保のために、8月中旬に解体撤去工事の調整に入らせていただいて、順次実施していきたいと思っております。また、現行の建築基準法の仕様に合致しないことが判明したブロック塀による投てき板を有する学校である6校につきましては、8月上旬から順次、解体撤去工事を行っております。

米印ですけれども、61校について、7月13日付で記者発表させていただいた学校は、投てき板を除くと56校だったのですが、申し訳ありません、新たに学校から5校の報告を受けましたので、こちらと合わせて61校を対象とさせていただいて、今回対策を行う予定とさせていただきます。

次のページを見てくださいと、一覧表になっています。今まで記者発表させていただいた学校名の順番と同じ形を踏襲させていただいております。その中で、黄色くマーカーを引いたところが投てき板です。今までの発表ですと、ブロック塀も投てき板も同じ学校名ということで羅列しておりましたが、投てき板につきましては8月上旬から順次解体しておりますので、別の扱いにして、今回の校数からは除いております。例えば鶴見区ですと、米印で駒岡小学校の投てき板は解体済みですのでこのように書かせていただきました。実は、駒岡小学校だけは投てき板とブロック塀を重複してカウントしていた唯一の学校でしたので、投てき板は撤去しましたが、学校名としては残ります。ほかに矢向小学校、その下の菅田小学校などの投てき板を順次解体しております。残った学校についても、今後対応します。赤くマーカーを引いた鶴見区の上の宮中学校など5校につきましては新たに追加して、今回対応させていただきたいと思っております。

表のページに戻っていただきまして、今後の解体撤去工事の実施内容について説明します。8月下旬から現地調査に入っております。整った学校から順次工事に着手してまいります。工事着手後は、数日から数週間程度の工事期間を見込んでおります。ブロック塀は数メートルから数十メートルと、学校によってかなり長さに差がありますので、ブロック塀の形状等により工事期間が大きく変わると見込んでおります。解体撤去後は、高さ180センチ程度の金属製のバリケードを仮設置することによって、当面の対応とさせていただきます。その後、できる限り早くフェンス等の新設工事に着手したいと思っております。

2ページ飛んで、投てき板の撤去状況の写真をつけさせていただきました。神奈川区の菅田小学校ですけれども、こちらは実際に解体済みの学校です。これは高さが2.95メートルで、2.2メートルを超えている投てき板でしたので、安全性を考慮して解体し、8月中旬ごろに撤去が完了したものです。

	説明は以上となります。よろしく申し上げます。
鯉淵教育長	説明が終了しましたが、御質問等はございますか。
森委員	御報告ありがとうございます。最初の段階でわからなかったけれども、追加で6校わかったということでした。そのわかった背景というのでしょうか、最初の段階でわからなかった背景というのでしょうか、そこをもし教えていただけたらと思いました。あとは、8月上旬から順次撤去工事を行っていくということでしたが、全てが終了するめどは大体いつぐらいと見ていらっしゃるのか、教えていただけたらと思えます。お願いいたします。
石井教育施設課長	<p>ありがとうございます。</p> <p>新たに追加させていただいた学校は5校ですが、こちらにつきましては敷地の広い学校もありまして、後で周囲の住民から草が生えているのでこの草を見てほしいという苦情があったので見に行ったら、実はそこにブロック塀があることがわかったとか、申し訳ない話ですけれども、後で把握した学校がありましたので、追加させていただきました。</p> <p>また、終わる予定は、9月中、もしくは10月中旬ぐらいまでには終わらせたいと思っているのですが、やはり案件によっては近隣にとっても近いところがあったり、建築基準法の基準から道路を拡張した状態でフェンスを設置しなければいけない学校など、そのまま設置できない学校もありますので、そういう難しい学校につきましてはもう少し時間がかかると思っています。</p>
森委員	ありがとうございます。
鯉淵教育長	ほかに何か御質問はございますか。
中村委員	<p>当たり前といえば当たり前のことですが、学校も始まりまして、また秋の運動会等の練習もあると思えます。子供たちは面白い機械があるとすぐ見に行きたがったりしますので、そういう安全面の配慮をぜひお願いしたいと思えます。</p> <p>それから、金属製のバリケードを仮設置して、その後早くフェンス等の新設工事との御説明があったのですが、防犯上のことを考えると、金属製のバリケードでも十分対応できているということなののでしょうか。</p> <p>以上です。</p>
石井教育施設課長	<p>ありがとうございます。金属製で1.8メートル程度のB型バリケードと呼んでいるもので、通常ですとメッシュ状に上半分があいているものなのですが、やはり目隠しの意味も含めて考えますので、一面を覆った形にさせていただきます。あとは仮設置といっても、風などの影響も受けますので、本当にしっかり基礎というか、単管パイプなどを打ち込んで、強固な形で設置するように建築局とも話しており、安全性、防犯性も一定の配慮ができるものと思っております。</p>
中村委員	ありがとうございます。
鯉淵教育長	<p>ほかに御質問はございますか。</p> <p>ほかに御質問がなければ、平成30年度「横浜子ども会議」の開催について、所管課から報告いたします。</p>

前田人権健康  
教育部長

人権健康教育部の前田でございます。

平成25年からスタートして行っています「横浜子ども会議」につきまして、今年度も各市立小・中学校、義務教育学校、高校、特別支援学校での取組を進めております。所管の担当課長から報告いたします。

三 嶽 人 権 教  
育 ・ 児 童 生 徒  
課 長

人権教育・児童生徒課の三嶽です。よろしくお願ひいたします。

A 4 裏表のプリントを配らせていただきましたので、ごらんください。「平成30年度『横浜子ども会議』区交流会を開催します!」という名称になっておりますが、「横浜子ども会議」は皆さんも御存じだと思いますけれども、子どもたちの主体的な取組ということで、誰もが安心して生活できるよう、いじめの問題に向き合い、自ら解決しようとする子ども社会の実現を目指して活動を続けてきております。いじめ再発防止の取組の中でも重要課題として、子どもの取組として位置付けてきております。

今年度につきましては、特に年間を通して各学校及び小中一貫教育推進ブロックを中心として、特に「だれにとっても居心地のよい学校づくり」をテーマに取り組んできております。その取組につきましては下にありますとおり、5月から8月にかけて各中学校ブロックを中心に話を進めてきております。また、高校につきましては、7月12日に高校の代表が横浜商業高等学校に集まって話し合いを行いました。

そして、今日からになりますけれども、今週いっぱいをかけまして、それぞれ各ブロック・学校で取り組んだ内容を区ごとに持ち寄りまして、区の中で報告会及び交流会を行って、そこで話し合ったことをまた学校に持ち帰り、学校での活動に生かしていくというような活動を進めてきております。

裏面をごらんください。今週行われる各区の交流会について、日程と会場を示させていただきました。本日既に始まっていると思いますが、戸塚区で開催されております。明日、明後日に多くの区で開催され、8月31日の緑区を最後に終えるという形になっております。これにつきましては各校から1名ずつということになります。それぞれの実践報告を交換し合いながら、これからの活動に生かしていくことをしたいと思ひます。また、12月には市民フォーラム、それから2月のいじめ防止サミット等にもここでの発表を生かしていくような形を取りたいと思ひます。特に今年度は子供たちが年間を通して継続的に進められる活動ということで、このような形で進めております。委員の先生方も、もしお時間をとれるようでしたら、御覧いただけたらと思ひます。よろしくお願ひいたします。

以上です。

鯉 淵 教 育 長

説明が終了しましたが、何か御質問等はございますか。

森 委 員

これはとてもいい取組だと思ひておまして、子供たちが自分の学校を自分たちで考えるという一つのチャンスになると思ひます。私も実際に見学にも行きたいと思ひております。少し気になるのが、会議の流れの一番下に「各学校の取組」が書いてあるのですが、いじめの未然防止といってもそう簡単なことではないと思ひます。子供たちが持ち帰ったものを実際に展開していくときに、学校はどうやってサポートしていらっしゃるのか、それともしていこうとされているのか、例えばスクールカウンセラーさんとか、どんな専門の方が関わっているのか、していないのかとか、もしそのあたりの事例を何か御存じでしたら、教えていただければと思ひます。よく地域でもあるのですが、会議をやったことだけ、

ポスターセッションやワークショップだけで終わらず、代表者は参加されていると思うのですけれども、それ以外のいろいろな子供たちがそこに関わることが大事だと思うので、学校全体で取り組んでいる様子をもっと少し教えていただけたらと思います。

三嶽 人権教育・児童生徒課長

ありがとうございます。昨年までは、今回開く区の会議に代表が集まって、そこでいろいろ話し合ったものを学校に持ち帰るということをやっていました。そこからの動きとして、一番多かったのは挨拶をみんなでやっというような挨拶運動に取り組んでいくという形でした。それを各学校にある委員会、あるいはそこに先生方が関わってというようなことが多かったのではないかと思います。また、標語をつくって掲示するということをやっておりまして、特にそこに専門家のカウンセラーが入って何かをするということよりも、子供たちが自分たちの学校をどのようにより良くしていこうかというように進めていたということになるかと思います。

ただ、先生がおっしゃいますように、どうしても代表が出ていって、その代表が話を聞いてきて、それで学校の中で代表が動いていくという形が多かったという反省点もありましたので、それで今年度はまずブロックを中心に、小学校・中学校が入って、9年間の関わりの中で取組をして、それを区に持ち寄って情報交換をして、そこで良かったものをまた学校に生かしていこうというように、イベントにならずに年間の取組になっていけるようにということを工夫したのが今回の形です。

今までの情報を聞いてみますと、各中学校ブロックで1回は開いているところが多いようです。今回のテーマにあります、「だれにとっても居心地のいい学校」とはどんなところなのかというように、それぞれ中学校の立場、小学校の立場で出し合って、そして何ができるだろうというように話し合っているケースが多いようです。そうすると、学校職員としてはやはり生徒会の活動の中心になる先生方が関わっていくこと、それから生徒指導専任の先生なども関わって、そのためにどういう活動ができるかを一緒に話し合うという活動をしているのではないかと思います。ただ、それがどのように広がりを見せるかというのは、今後、9月以降、また課題になってくるのではないかと思いますので、我々としてもできるだけバックアップはしていきたいと思っております。お答えになっているかわかりませんが、そういう形で進めております。

森委員

ありがとうございます。せっかくのいい取組なので、子供たちにまず実態を知ってもらおうというか、学校や教育委員会が知るということはあるとしても、子供たちは今の学校はどんな状況なのかということ余り逃げずに知るところからのスタートなのではないかという気もします。せっかくいい枠組みができてきたなら、中身もさらなる充実と、もしかしたら専門家も一緒に入って、実際に取組が進むようになったらいいなと思いつつ伺いました。ありがとうございます。

大場委員

今、森委員が言われたことと同じなので、別に答えはいりませんが、私は去年も拝見し、今年もある区へ行かせてもらいます。せっかく自分のところのブロックでいろいろな意見交換をして、それを区の交流会で発表するわけですから、自分たちの学校では出てこなかった、ほかのブロックの意見をもう一回自分の学校に戻って、それをフィードバックする、そこがぜひつながってほしいという気がします。また拝見した上で、ぜひそこを自分なりに追求していきたいと思ってい



ます。

鯉渕教育長

ほかに何か、よろしいでしょうか。

それでは、ほかに御質問がなければ、次に請願等報告として7月20日以降に受け付け、各委員に配付しております「教科書採択に関する要望書」について、事務局から説明いたします。

山岸総務課長

事務局から説明いたします。

お手元の請願書をごらんください。受理番号48～70につきましては、横浜市教育委員会が既に採択いたしました、横浜市立学校使用教科書に関する請願及び陳情でございます。したがって、教育長に委任する事務等に関する規則に基づきまして、教育長専決事項として回答させていただきます。

以上でございます。

鯉渕教育長

ただいま、事務局から説明のありました受理番号48～70の要望書の取り扱いについて、何か御意見等はございますか。

それでは、特に御質問等がなければ、報告のとおり対応させていただきます。

次に、議事日程に従い、審議案件に移ります。

まず、会議の非公開について、お諮りします。教委第22号議案「平成30年度一般会計予算案（9月補正）に関する意見の申出について」は、議会の審議案件のため、教委第23号議案「『平成29年度実績 横浜市教育委員会点検・評価報告書』について」は、市会への報告案件であるため、非公開としてよろしいでしょうか。

各委員

<了 承>

鯉渕教育長

それでは、教委第22号議案、教委第23号議案は、非公開といたします。審議に入る前に、事務局から報告をお願いします。

山岸総務課長

報告いたします。8月1日に個人の方3名と1団体から教科書採択に関する要望書が提出されました。これらの要望書につきましては、事務局で対応を調整の上、教育委員会で審議が必要な場合は、次回以降にお諮りしたいと思います。委員の皆様は、内容の御確認をお願いいたします。

次回の教育委員会定例会は、9月7日金曜日の午前10時から開催する予定でございます。また、次回の教育委員会臨時会は、9月18日火曜日の午前10時から開催する予定でございます。

以上です。

鯉渕教育長

皆様、よろしいでしょうか。次回の教育委員会定例会は9月7日金曜日の午前10時から開催する予定です。また、次回の教育委員会臨時会は9月18日火曜日の午前10時から開催する予定です。別途、通知いたしますので御確認ください。

次に、非公開案件の審議に入ります。傍聴・報道機関の方は御退席願います。また、関係部長以外の方も退席してください。

<傍聴人及び関係者以外退出>

<非公開案件審議>

教委第 22 号議案「平成 30 年度一般会計予算案（9 月補正）に関する意見の  
申出について」

（原案のとおり承認）

教委第 23 号議案「『平成 29 年度実績 横浜市教育委員会点検・評価報告書』に  
ついて」

（原案のとおり承認）

鯉渕教育長

本日の案件は以上です。これで、本日の教育委員会臨時会を閉会といたしま  
す。

[閉会時刻：午後 3 時 08 分]